

A portrait of a middle-aged man with dark hair, wearing a dark suit, white shirt, and a blue and white striped tie. He is gesturing with his hands as if speaking. The background is a plain, light-colored wall.

ホスピタリティパートナーズグループ

代表 **田中 章生 氏**

私たちは2005年の創業以来、ホテル開発、ホテル（ビジネス・シティリゾート）の運営、スキー場・ゴルフ場の運営のほか、ホスピタリティーエージェントという法人エージェント、Aカードというキャッシュバックポイントカード、さらにはたこ焼き店まで、事業領域を拡大しながら成長を続けてきました。

おかげさまで業績も、2013年度は売り上げ136億6200万円、営業利益11億7200万円が2014年度には176億7400万円（29.4%増）、営業利益は19億1100万円（63.1%増）と、大きく成長しており、今年さらにはそれを上回る勢いで成長をしています。

私たちが目指しているのは、「100年続く事業」、そして、将来的には「10万人の雇用」を目標に掲げています。当然私たちと共にその目標を追いかけてくれる仲間が必要です。これまでは、ホテル業界の経験者を中心に採用を行ってきましたが、最近では、例えばマネジメント職であれば「マネジメント」としての軸に比重を置き、他業界でのマネジメント経験者を採用するなど、幅を広げています。

採用のほか、スタッフが成長できる環境づくりにも力を入れています。その一つ目は、「教育」です。支配人、副支配人、中堅スタッフ、2～3年目の社員、新入社員など、それぞれの階層に合わせた研修を用意し、行なっています。

また、集合研修に加えて、遠隔地からでも参加しやすいWEB会議システムを取り入れた研修も実施し、活発な議論が行なわれています。

もう一つは、チャレンジできる社風です。私たちのグループは生まれてまだ10年と、非常に若い会社であり、またチームを構成するスタッフも若いという点が特徴です。若さを生かし、柔軟性を持ち、新しいことにチャレンジしていくという社風、挑戦して、たとえそれが失敗に終わったとしてもまたチャレンジすればいいじゃないかという社風があります。

運営の形態が、ホテルからリゾート、そしてスキー場、ゴルフ場、さらにはたこ焼き店まで多様化してきたのも、チャレンジする社風があったからこそです。今後も同様に、さらに新規事業にもチャンスがあれば取り組んでいきたいと考えています。

失敗を恐れず、チャレンジしていく。そういう姿勢でそういう点に魅力を感じていただける方であれば、弊社はぴったりの会社だと思いますね。

ホテルだけにとどまらない 幅広いフィールドと チャレンジできる社風で、 10万人の雇用を目指す

Profile: 1967年3月生まれ。91年早稲田大学政治経済学部経済学科卒業。同年㈱大京入社。マンション開発、不動産の有効活用提案、不良資産処理に従事。在籍期間中に不動産鑑定士資格取得のため現三菱UFJ信託銀行に出向。98年ローンスターグループのハドソンジャパンエルシーに入社。米系不動産投資ファンドの立ち上げに参画。不良債権担保不動産評価、不良債権の管理及び回収などに従事。その後、収益不動産投資部門を立ち上げ、オフィス・レジデンス・商業施設等150棟に投資を実行。マンション開発部門を立ち上げ、マンション分譲を実施。ホテル投資部門を立ち上げ、42棟に投資を実行。チサンホテル事業家管財人代理としてターンアラウンドを主導し、ソラレホテルズアンドリゾーツを設立。2005年7月㈱ホスピタリティパートナーズおよび㈱ホスピタリティオペレーションズを設立し、代表取締役就任。現在に至る。不動産鑑定士/行政書士/宅地建物取引主任者。

採用ホームページ：<http://www.hospitality-operations.co.jp/recruit/>